

# ケミカルフィルタやエアワッシャの搭載で ガス状物質を効率除去

## ICR向けAHUで多くの納入実績

U)を構成する各種部品から発生するガス状物質(アウトガス)や塵埃を防ぐため、部品仕様や材質にまでこだわった選定を行っていることは言うまでもなく、純水による清掃や梱包方法にまで配慮した出荷体制を整えている。

外気を処理するAHUで、環タンクが不要で、コンパクトかつメンテナンス性に優れた滴下式エアワッシャをラインナップしている。二十四時間稼働のICRの環境維持には、AHU自体にも高い省エネルギー性が要求される。新晃工業のプラグファンは、外径とブレード幅の組み合わせ百八十パターン以上から、ユーザーの仕様に合わせた高効率

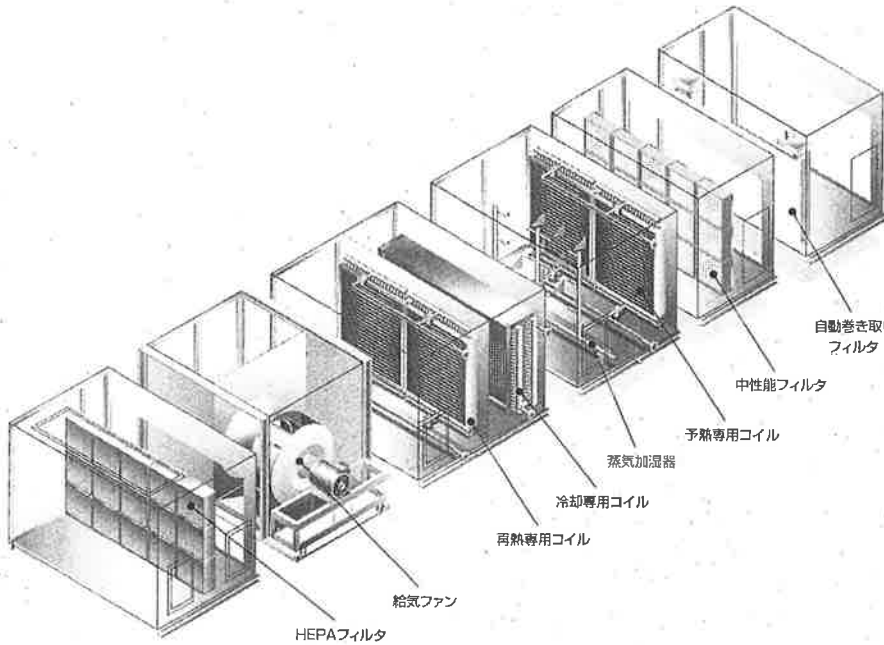
を確保できる。ICR向けAHUは、外気とプラグファンは、外径とブレード幅の組み合わせ百八十パターン以上から、ユーザーの仕様に合わせた高効率

ポンプ空調機の提案も可能だ。「ヒートポンプ空調機II」は、風量毎時八万立方メートル、室外機は最大五百四十馬力まで接続できるため、幅広い空気条件下に適用できる。ヒートポンプ空調機IIは通常、暖房時のデフロ

を抑制できる。新晃工業はAHUトップメーカーとして、ICR向けAHUを全方位的に高いレベルで確立しており、ユーザーのニーズに応える最適な空調ソリューションを通して、産業活性化に貢献していく。

を抑制できる。新晃工業はAHUトップメーカーとして、ICR向けAHUを全方位的に高いレベルで確立しており、ユーザーのニーズに応える最適な空調ソリューションを通して、産業活性化に貢献していく。

クリーンルーム外気処理用空調機



北海道、東北、九州など全国各地で半導体製造工場の立ち上げ計画が進んでいる。新晃工業(本社・大阪府北区、社長・末永聡氏)は、国内外の半導体/FPD製造向け工業用クリーンルーム(ICR)に、多くの空調機器の納入実績がある。微細な電子デバイスをICRで製造する際には、有害な微量のガス状物質が製品品質や信頼性に影響を及ぼすことがある。新晃工業では、エアハンドリングユニット(AH